第３回今金町まち・ひと・しごと創生有識者会議

と　き　平成２７年８月２５日（火）午後６：３０～
ところ　役場２Ｆ　議員控室

１．委員長あいさつ

２．協議事項
①　委員提案及び職員提案アイディアについての審議

②　今金町総合戦略骨子案についての審議

③　意見交換について

３．今後のスケジュールについて

第４回　９月中　　協議内容　　今金町総合戦略素案審議
ＫＰＩの設定、素案審議

第５回１０月中　　協議内容　　今金町総合戦略策定最終確認

４．その他

今金町まち・ひと・しごと創生有識者会議委員名簿

任期：委嘱の日～平成２９年３月３１日

敬称略順不同

NO	役職	氏　　名	備　　考
1	委員長	小川　宏	今金町商工会長（商工業関係）
2	副委員長	西雪　清輝	今金町社会福祉協議会会長
3	委員	大場　倫夫	今金町農業協同組合常務理事（産業、金融関係）
4	委員	藤川　治喜	今金町自治会町内会連合会副会長
5	委員	安田　彰浩	今金町校長会副会長（種川小学校長）
6	委員	大谷　長晧	今金町民生委員児童委員協議会副会長
7	委員	佐藤　仁昭	道銀今金支店長（金融関係）
8	委員	川崎　敏彦	今金町青年会議会員
9	委員	橘　　俊之	今金町ＰＴＡ連合会副会長（子育て層）
10	委員	垣本まき子	認定こども園いまかね副園長（子育て層）

オブザーバー	生田　泰	北海道檜山振興局地域政策部戦略策定支援担当部長
事務局長	山田　薫	まちづくり総合戦略室長
	早坂　靖	まちづくり総合戦略室主幹
	廣嶋絵理子	まちづくり総合戦略室係長

今回の意見交換であげられたアイディアを４つの区分に分類

資料No. 1

カテゴリー	事業内容	備考
①地方における安定した雇用を創出する	・今金高等養護学校卒業生雇用事業	小川
	・水耕栽培による新型農業	小川
	・無い業種への情報発信事業	佐藤
	・独居高齢者へのサービス事業（買い物代行や生活支援家事等）	小川
	・漢方の原料である生薬栽培の調査研究事業	川崎
	・新規就農者の受入促進事業	大場
	・地域おこし協力隊期間後の支援対策事業	小川
	・６次化（男爵いもを活用した）商品開発事業	大谷
②地方への新しいひとの流れをつくる	・空き店舗活用事業	小川
	・住宅オーナー制度事業	佐藤
	・不動産賃貸に対する支援事業	佐藤
	・商店街の街並み整備事業	大谷
	・農業センター構想の促進事業	大場
	・新規就農者の受入促進事業	大場
	・公共トイレ及びインフォメーションセンターの整備事業	大場
	・観光マラソン太平洋日本海横断　ネックレスマラソン事業	大谷
	・今金高等養護学校の間口増促進要望事業	藤川
	・今金町道の駅建設事業	西雪
	・通勤者の住宅実態調査事業	小川
	・独身者及び世帯者向け住宅整備事業	小川
	・住宅リース買い取り制度事業	小川
	・地域おこし協力隊期間後支援対策事業	小川
	・若者が集える場の提供や支援策	小川
	・札幌国際大学の分校誘致事業	小川
③若い世代の結婚・出産・子育ての希望をかなえる	・子育て相談の窓口充実事業	垣本
	・女性が働きやすい環境をつくる事業	佐藤
	・事務系、接客の仕事、ニーズ調査事業	佐藤
	・女性のパートタイム高齢者生活支援サービス事業	垣本
	・山村留学制度の導入による特徴ある教育活動の推進事業	安田
	・子育て支援者への研修事業	西雪
	・医療費保育料等の無料化検証事業	小川
④地域をつくり、安心な暮らしを守るとともに地域と地域を連携する	・カブトムシやクワガタなど、虫博物館など利用した展開事業	垣本
	・地域資源を活用したＰＲ事業（ピリカダム周辺）	橘
	・現在の生活基盤の維持のための支援事業	大谷
	・新幹線開業に向けた魅力の発信と受け入れの整備	大谷
	・観光マラソン太平洋日本海横断　ネックレスマラソン事業	大谷
	・総合公園の利活用の促進事業	大谷
	・地域資源を活かしたまちづくり推進事業	大場
	・若者が集える場の提供や支援事業	小川

役場職員等から提案されたアイディアを４つの区分に分類

カテゴリー	事業内容	備考
①地方における安定した雇用を創出する	・地域振興施策の実施　（最低　２名のオペレーターが必要） 奥美利河温泉の管理と美利河・花石地区集落支援モデル施策、体験プログラム開発 ・観光振興施策の実施　（支援業務　２～３名） 特産品開発・観光プログラム開発・体験移住促進・観光協会事務局、 情報交流発信センター『いまカフェ』運営人員 ・新規就農者募集のため、町内離農者の土地等の情報提供 ・転入又は地元へ帰って来たい人が、地元へ残れる工夫として「求人の状況」がわかるよう情報を集め、定期的にホームページ又は回覧で知らせる。 （家族又は周りの人も求人を知り、雇用へつなげる。） ・若い人たちが働く場所が少ないので若者が働ける場所をつくる。 ・新卒者が働ける場所をもっと増やす。 ・個人の起業支援事例・方法・経営など気軽な説明会の開催、交流会などのサポート 「小さな自分のお店を持ちたい」「趣味で作成した物を売る場所があったら」「子育ての合間にリラクゼーション（エステ、マッサージ、ネイルサロン）の小さなお店を開きたい」など退職後、主婦の起業などの支援。働く場所、生きがい、集客に期待。 ・事業者を町内に求めるのではなく、町外にも広くPRしながら、人口の流入を図る。 例えば、起業家を募り、その事業計画を採択した場合には、一定程度の町からの支援を行うことで、定住化促進にもつながるのでは？小規模商店街の活性化については、市街地の空洞化、空き家対策など厳しい状況にあるが、今金町の魅力は自然であり、自然を生かした起業 ・災害が少ない地域であるから、美利河あたりにデータセンターでも誘致する。 ・高齢者が多い町なので鹿児島の「やねだん」のような事業をつくる。（６次産業展開）	
②地方への新しいひとの流れをつくる	・地域振興施策の実施　（最低　２名のオペレーターが必要） 奥美利河温泉の管理と美利河・花石地区集落支援モデル施策、体験プログラム開発 ・観光振興施策の実施　（支援業務　２～３名）特産品開発・観光プログラム開発・体験移住促進・観光協会事務局、情報交流発信センター『いまカフェ』運営人員 ・新規就農者募集のため、町内離農者の土地等の情報提供 ・転入又は地元へ帰って来たい人が、地元へ残れる工夫として「求人の状況」がわかるよう情報を集め、定期的にホームページ又は回覧で知らせる。 （家族又は周りの人も求人を知り、雇用へつなげる。） ・農業研修生や労働者の受け入れ態勢の強化が急務。 ・官での事業展開については厳しい状況であり、民による発想により事業展開をしつつ行政が支援することが必要に思う。（ふる創の有効活用今の支援ではハードルが高い）事業者を町内に求めるのではなく、町外にも広くPRしながら、人口の流入を図る。 例えば、起業家を募り、その事業計画を採択した場合には、一定程度の町からの支援を行うことで、定住化促進にもつながるのでは？小規模商店街の活性化については、市街地の空洞化、空き家対策など厳しい状況にあるが、今金町の魅力は自然であり、自然を生かした起業 ・小規模事業者誘致支援施策（空き店舗と連動）	
③若い世代の結婚・出産・子育ての希望をかなえる	・一般アパート等建設支援、特定入居者対象アパート等建設支援、子育て世代入居用住宅建設、ＰＰＰ（ＰＦＩ・ＤＢＯ方式）設計・建設・維持・運営を一括して民間資金を投入、一定期間後に町が買い取る。必要であれば、より企業の資金回収を早めるために、土地の使用賃借、維持管理費の支援、税の減免等の支援を考慮するとともに、低廉な家賃の住宅を提供する観点から、家賃の一部相当額等の支援を考慮する。 ・遊休町有地の売却（賃貸）と住宅等建設支援 ・妊婦に対する各検査料について、近隣町より助成割合を高めに実施する。	
④地域をつくり、安心な暮らしを守るとともに地域と地域を連携する	・高齢者が多い町なので鹿児島の「やねだん」のような事業をつくる。（６次産業展開） ・妊婦に対する各検査料について近隣町より助成割合を高めに実施する。就学前の子どもに対する各検査料も同様に。	

今金町まち・ひと・しごと創生総合戦略

（基本目標別施策検討案）

平成２７年８月

今　　金　　町

資料No. 2

◎ 基本目標別施策

基本目標 １．　今金町における安定した雇用を創出する

人口減少対策においては、地域の活力と持続可能性の基礎となる産業と雇用の創出は必要不可欠なものです。
本町の基幹産業である農業における「今金型地域複合経営」の促進、福祉分野での雇用の創出を図るとともに、民間での受け皿づくりにより女性、高齢者、障がい者の就業機会の拡大を目指します。

【平成 27 年度　先行事業】		
産業後継者育成奨励事業	今金町内の農林商工業者の子弟が新たに町内で後継者として従事した場合に育成奨励を実施。過疎地域における若者者の雇用、定住促進を図る。	産業振興課
就労支援事業	今金町内にある道立特別支援学校の卒業生に対する学校生活から社会生活へのスムーズな移行を図り、過疎地域における若者者の雇用、定住促進を図る。	教育委員会
担い手対策事業	本町の農業の現状は、農家戸数の減少・農業従事者の高齢化、担い手不足の要因などから減少傾向にある。経営の担い手育成・新規就農者・参入者の発掘など地域産業の課題解決に繋がる。	産業振興課

【策定委員会からの提案】		
施　策　案	施　策　案	備　考
・今金高等養護学校卒業生雇用事業	・漢方の原料である生薬栽培の調査研究事業	
・企業誘致に係る水耕栽培による新型農業への支援	・新規就農者の受入促進事業	
・町内に無い業種の情報発信事業	・（仮）農業センター構想の促進事業	
・独居高齢者へのサービス事業（買い物代行や生活支援等）	・女性が働きやすい環境をつくる	

【町の政策提案】		
施　策　案	施　策　案	備　考
・Uターン、Ｉターン者促進支援	・新卒者の雇用促進支援	
・個人の起業支援事例・方法・経営など気軽な説明会の開催、交流会などのサポート	・小規模（ミニショップ）商店街活性化事業（主婦層・高齢者など）	
・高等養護学校卒業生の就労支援の強化	・農業ＩＣＴ導入・営農研修の支援	
・障がい者雇用事業者への支援	・町有林・民有林の再生・施業推進	
・国営整備区域外の生産基盤整備	・（仮）農業センター構想の促進	
・企業立地支援	・サテライトオフィス等誘致・受入事業	
・商工業、農業設備投資支援		

【既存事業】		
施　策　案	施　策　案	備　考
・産業後継者育成就業奨励金事業	・今金町赤十字奉仕団運営事業	
・担い手対策事業	・農業経営基盤強化資金利子補給事業	
・中山間地域等直接支払交付金事業	・新酪農ヘルパー事業	
・畜産環境保全施設整備事業	・今金町農民連盟活動促進事業	
・農業後継者奨学金貸与事業	・水稲直播栽培推進事業	
・施設園芸作物推進事業	・今金町地区機械施設利用組合連合会活動促進事業	
・酪農・畜産早期受胎繁殖推進事業	・野菜集出荷施設維持管理事業	
・水土里情報システム運用事業	・季節労働者就労対策事業	

【既存事業　つづき】		
施　策　案	施　策　案	備　考
・真駒内ダム幹線水利施設管理事業	・土地改良施設維持管理適正化事業	
・国営造成施設管理体制整備強化支援事業	・中里頭首工基幹水利施設管理事業	
・用水路維持管理事業	・国営緊急農地再編整備事業	
・農業基盤整備促進事業	・森林整備地域活動支援事業	
・町有林造林事業	・町有林林況等確認事業	
・未来につなぐ森づくり推進事業	・地場材活用促進事業	
・森林管理道開設事業	・中小企業経営改善普及事業	
・基幹作業道開設事業	・今金町建築技能者協会活動事業	
・中小企業融資制度利子補給事業	・今金町職業援護相談所活動事業	
・プラザ２１管理事業		

基本目標 2．今金町へ新しいひとの流れをつくる

本町には美しい山林、一級河川後志利別川の豊かな水、肥沃な農地といったまちの財産があります。観光だけではなく、様々な農林業体験イベントの開催や交流も含めた誘客を図ることで、経済効果の創出と地域の活性化を目指すとともに、優れた自然環境と共生する持続可能なまちとして、定住の地として選ばれるよう移住・定住の促進策などを推進していきます。

【平成 27 年度　先行事業】		
空き店舗活用事業	本町で活用されていない空き店舗を活用し、町内移住者や新規就業者に対して支援を実施する	産業振興課

【策定委員会からの提案】		
施　策　案	施　策　案	備　考
・空き地・空き家・空き店舗活用支援	・住宅オーナー制度	
・不動産賃貸に対する支援（情報提供）	・商店街の街並み整備（シャッター街解消）	
・若者が集える場の提供や支援策	・新規就農者の受入促進	
・観光マラソン太平洋日本海横断ネックレスマラソン事業	・今金高等養護学校の間口増促進要望	
・今金町道の駅建設構想	・通勤者の住宅実態調査	
・独身者及び世帯者向け住宅整備	・住宅リース買い取り制度	
・地域おこし協力隊期間後支援対策	・今金町との連携大学の連携事業及び分校誘致	

【町の政策提案】		
施　策　案	施　策　案	備　考
・就労障がい者への住宅確保支援	・町内の求人状況等のＨＰ等による情報発信の強化	
・新規就農者募集のため、町内離農者の土地等の情報提供	・小規模事業者誘致支援施策（空き店舗と連動）	
・農業研修生や労働者の受け入れ態勢の強化	・賑わい創出事業への支援	
・近隣町との事業連携強化	・若者世代の賃貸借共同住宅家賃支援	
・公衆浴場温泉施設の利用促進	・賃貸共同住宅建設支援事業（町有地無償貸与）	

【既存事業】		
施　策　案	施　策　案	備　考
・今金町国際国内交流事業	・国際交流推進アドバイザー招聘事業	
・商店街空き店舗活用事業	・住宅リフォーム助成事業	
・今金町観光協会観光事業	・クアプラザピリカ管理運営事業	
・ピリカスキー場運営事業	・クアプラザピリカ宿泊施設町民利用助成事業	
・クアプラザピリカ他改修事業	・美利河ダム周辺公園管理事業	
・観光宣伝啓発事業	・美利河ﾚｸﾘｴｰｼｮﾝの森保護管理協議会運営事業	

基本目標 3．若い世代の結婚・出産・子育ての希望をかなえる

本町は国保病院、介護老人保健施設、認定こども園いまかね等、医療・福祉・教育サービス機能が保たれています。
今後は、救急医療・かかりつけ医療の確保、乳幼児などへの福祉サービスの提供体制の確保、幼児・初等・中等教育の確保を図り、子どもたちが健やかに成長できる地域を目指します。
また、子育てをする家庭が仕事との両立を図ることができるよう、子育ての本来的な役割は家庭にあることを基本としながらも、地域が子どもを見守り、出産や育児にかかる家庭の負担を軽減し、若い世代が結婚から出産、子育てに希望を持てる地域の実現を目指します。

【平成 27 年度　先行事業】		
出産記念品贈呈事業	本町に住所を有する者が出産した時に記念品を贈呈し、出産奨励による人口の増加を図り、子供の健全育成を図る。	税務住民課
産業後継者結婚対策推進事業	産業後継者の花嫁不足解消等を図るため、婚活交流事業の取り組みに対する助成結婚支援を推進する。	産業振興課
就学前子育て支援事業	子育てを地域全体で支えながら、子供たちが心身ともに健やかに成長し、安心して子供を産み、育てられるまちづくりを推進する。幼小中の業務を教育委員会に統一し環境整備の充実を図る。	教育委員会
育ちの支援事業	幼児教育・保育の充実を図るため、心身発達の心配や遅れのある乳幼児に対して、集団保育・個別保育を実施し、心身の機能の伸長と健全な社会性の成長発達を促進する。	教育委員会

【策定委員会からの提案】		
施　策　案	施　策　案	備　考
・子育て相談の窓口充実	・子育て支援者への研修	
・事務系、接客の仕事、ニーズ調査	・女性のパートタイム高齢者生活支援サービス	
・山村留学制度の導入による特徴ある教育活動の推進	・医療費・保育料等の無料化の検証	

【町の政策提案】		
施　策　案	施　策　案	備　考
・子育て世代の賃貸借共同住宅家賃支援	・妊婦や就学前児童への検査料の補助	
・学校給食への地元食材利用促進	・延長保育・ファミリーサポート支援	
・高齢者居場所づくり、生きがい活動支援	・障がい児保育・特別支援教育の充実	
・医師・看護師等人材確保対策	・子育て支援保育料軽減対策	
・総合体育館・図書館併設整備	・芸術・文化講演会など学ぶ機会の充実	
・図書室（館）にキッズスペースの整備	・図書館連携システム推進（４町連携）	

【既存事業】		
施　策　案	施　策　案	備　考
・町営住宅塗装事業	・今金町民生委員児童委員協議会運営事業	
・発達支援センター運営事業	・認定こども園いまかね運営支援事業	

【既存事業　つづき】		
施　策　案	施　策　案	備　考
・今金っ子育成プロジェクトチーム補助事業	・学童保育所運営事業	
・へき地保育所運営事業	・母子保健事業	
・育ちの支援事業	・出生記念品贈呈事業	
・確かな学力の育成の充実事業	・今金町学校体育芸術文化連盟事業	
・学校給食食育推進事業	・地産地消（食育）推進事業	
・学校開放事業	・北海道今金高等養護学校後援会運営事業	
・特別支援教育体制整備事業	・今金町学校運営協議会運営事業	
・今金町教育研究会運営事業	・今金中学校改築事業	
・教職員住宅建設事業	・スクールバス運行事業	
・小学校教育用パソコン等更新事業	・学校校務用パソコン等更新事業	
・給食配送車購入事業	・給食センター改築事業	
・今金町こども会連合会運営事業	・図書室運営事業	
・社会教育指導員配置事業	・PTA 連合会運営事業	
・青年会議運営事業	・今金町人づくり推進会議運営事業	
・女性団体連絡協議会運営事業	・今金町スポーツ少年団活動助成事業	
・今金町体育協会助成事業	・総合体育館等改修事業	
・文化協会運営事業		

基本目標 4．地域をづくり、安心な暮らしを守るとともに地域と地域を連携する。

本町は、交通事故、犯罪の発生や自然災害も少なく安全な環境のもと安心して住まえる地域です。また、協力意識と行動力のある人が数多く活躍して、まちづくりが保たれているまちです。今後は、救急時医療、福祉サービスの提供体制の確保、日常的な買い物機能の確保、生きがいづくりへの取組みを推進することで、そこに住み続けたいと思える生活・定住の環境づくりを進めていきます。

【平成 27 年度　先行事業】		
高齢者交通料金助成事業	本町の６５歳以上の高齢者の外出を支援し、社会的、文化的活動などの社会参加の促進を図るとともに、健康の保持及び生活の向上を図る。	まちづくり推進課
デマンドバス運行事業	新たな地域公共交通としてデマンド（予約制）バスを導入し、交通不便地域の解消を図り、日常生活に必要な地域住民の移動手段を確保し、外出支援、利便性の向上を図る。	まちづくり推進課
障がい者交通料金助成事業	本町の障がい者の外出を支援し、社会的、文化的活動などの社会参加の促進を図るとともに、健康の保持及び生活の向上を図る。	保健福祉課

【策定委員会からの提案】		
施　策　案	施　策　案	備　　考
・現在の生活基盤の維持のための支援（除雪等）	・総合公園の利活用の促進	
・地域資源を活かしたまちづくり推進（清流・景観）	・若者が集える場の提供や支援	
・高齢者・障がい者等への買い物支援	・市街地における公共交通体系整備	

【町の政策提案】		
施　策　案	施　策　案	備　　考
・がんばる若者の活動支援・サポート窓口設置	・近隣町の青年層の交流・研修会開催の推進	
・民間福祉事業者との連携と支援（光の里、豊寿園等）	・自治会・町内会の独自活動への支援	
・健康づくりと連動したスポーツ活動の奨励	・今金町地域サポーターを活用した地域支援の促進	

【既存事業】		
施　　策　　案	施　　策　　案	備　　考
・健康増進事業	・長寿健康祝金支給事業	
・高齢者事業団育成事業	・敬老会運営事業	
・老人クラブ運営事業	・高齢者共同生活施設管理運営業務事業	
・高齢者温泉パスポート事業	・福祉サービス事業	
・給食サービス事業	・光の里補助事業	
・重度障がい者タクシー料金助成事業	・身体障害者福祉協会助成事業	
・じん臓機能障害者通院交通費補助事業	・社会復帰支援事業（精神障がい者）	
・障がい者地域生活支援事業	・社会福祉協議会運営補助事業	
・在宅福祉サービス事業	・福祉灯油扶助事業	
・患者バス運営事業	・緊急情報電話設置事業	
・地域包括支援センター運営事業	・今金町自治会連合会活動補助事業	
・ふるさと創生支援事業	・町民センター改修事業（二次改修）	
・生活館改修事業	・庁舎改築事業	

【既存事業　つづき】		
施　策　案	施　策　案	備　考
・町有施設解体事業	・水槽付消防ポンプ自動車更新事業	
・指令車更新事業	・小型動力ポンプ付積載車更新事業	
・小型動力ポンプ付水槽車更新事業	・消防ポンプ自動車更新事業	
・田代川地域河川改良事業	・浄化槽設置整備事業	
・やすらぎ苑改修事業	・花いっぱい運動推進事業	
・環境美化施設補助事業	・図書館整備事業	
・緑線地特事業	・交通安全運動推進委員会補助事業	
・雪寒等機械導入事業	・生活交通路線確保対策事業	
・田代通線交付金事業	・中央通線交付金事業	
・旭線交付金事業	・東線地特事業	
・大和団地線交付金事業	・橋りょう長寿命化修繕交付金事業	
・流雪溝事業	・固定型防雪柵交付金事業	
・仮設型防雪柵交付金事業	・大和線交付金事業	
・防塵処理事業	・公共残土処分場造成事業	
・宮前線地方特定道路整備事業		

基本目標 5．タウン・プロモーションにより今金町の魅力を多くのひとに知ってもらう。

地域再生、観光振興、住民協働などを推進し、本町のイメージを形成し高めるために、町の内外に向けて戦略的にタウン・プロモーションを推進していきます。地域の売り込みや自治体名の知名度の向上、自らの地域イメージを高め経営資源の獲得を目指すことは、本町のまちの宝に触れ、知ってもらう交流人口を増加させ、移住・定住者の獲得へつなげていきます。

【平成 27 年度　先行事業】		
地域・特産品活性化事業	特産品等町の魅力を町内外に発信し、観光の活性化を通じた交流人口の増加を図る。	産業振興課
地域再生加速事業	今金町には多くの魅力があるにも関わらず、知名度の低さから人口流出が課題となっている。そこで、良質な雇用の充実、歴史的景観、自然環境の豊かさなど、魅力を PR し、知名度を高めることにより、東京圏等からの移住促進を推進する。	まちづくり推進課

【策定委員会からの提案】		
施　策　案	施　策　案	備　考
・公共トイレ及びインフォメーションセンターの整備促進	・クワガタなど虫博物館など展開したＰＲ	
・地域資源を活用したＰＲ事業（ピリカダム周辺）	・観光マラソン太平洋日本海横断 （仮）ネックレスマラソン	
・新幹線開業に向けた魅力の発信と受け入れの整備	・６次化（男爵いもなどを活用した）商品開発	
・特産品開発の検討（食、土産品）		

【町の政策提案】		
施　策　案	施　策　案	備　考
・観光振興施策の実施	・町のＰＲ事業	
・６次産業の展開支援	・４町連携による連携ブランドの創出	
・奥美利河温泉等の観光資源の活用		

【既存事業】		
施　策　案	施　策　案	備　考
・広報紙作成事業	・ピリカ旧石器文化館管理運営事業	
・後志利別川清流保護の会活動事業		